

よこはま型
若者自立塾

若者自立就労支援 X 石巻進化躍進応援

やっぺす通信発行元

K2インターナショナルグループ
・NPO法人ヒューマンフェロウシップ
・うんめえもん市

www.K2-inter.com/ishinomaki
Tel: 045-762-1435 (覚知・田上)

忘れないこと・続けること・進化すること

やっぺす通信 Vol.83

2018.10.1 発行

石巻復興支援から石巻進化躍進応援へ

うんめえもん応援団突撃インタビュー！ 応援ファイル No.61

社会保険労務士法人 礎 代表 小町正人さん

来月11月はK2インターナショナルグループ創立30周年の節目となります。

今回はヒューマンフェロウシップ含むK2グループを影で支えてくださっている方に応援メッセージをいただきます。

社会保険労務士法人礎の小町正人さんにお話を伺いました。



岩本) まずは小町さんのお仕事について教えてください。

小町さん) 社会保険労務士法人礎の代表の小町と申します。2003年に開業しましたので、早いもので17年目になります。私たちは、お客様をはじめ、一緒に働いてくれている社員、社員の家族、そして関係する業者様の幸福追求を企業理念とし、日々迷いながら、悩みながら歩み続けております。社名の「礎 [cornerstone]」とは、建物を建てる時に、最初に角に置かれる石のことです。その礎によって建物の形状などが決められていきます。住む人からは、私たちを見ることができませんが、お客様を確かに支えている、私たちは、お客様にとって、そんな存在でありたいと願っています。

岩本) K2との関わりについてはいつ頃からどんな経緯でになりますか？

小町さん) K2グループとの出会いは、私の友人から紹介されて、代表とお会いしたのがきっかけです。数ある事務所の中から、私たち礎を選んで頂いたことに、心から感謝しております。

岩本) 若者サポートステーションや自立塾の若者達をインターンシップから雇用いただいています。実際に彼らはどのようなお仕事をしていますか？また受け入れてみて気づいた事や気をつけている事などありますか？

小町さん) ご縁があって、K2で就労支援を受けてきた若者達3名が社員として働いてくれています。最初は不安があったのですが、とても助かっています。とにかく、それぞれの個性があって、自分の常識がどんどん広がっていくのがわかります。この3人の他にも、様々な困難を抱えた社員が数名頑張ってくれています。私を含めて、本当に個性豊かな社員ばかりです。私が一番意識しているのは、挑戦し続けることです。自分はこれが苦手、自分には無理ということにも挑戦していきたくて欲しいのです。そして、その挑戦を続けていくことを期待しています。これからは、挑戦できる環境と関わりを、更に深めていかなければならないと思っています。お客様から、社員を褒めてもらったとき、朝礼で自分から発言したとき、いろんなことに挑戦したいと言ってく

れたとき、私は本当に嬉しく思います。社員の成長が、今の自分にとって、本当にやりがいになっていて、社員の成長に支えられています。これからも、みんなで汗まみれになって、迷って、つまずいて、成長していきたいと思っています。

岩本) K2では石巻への支援を震災以降ずっとしていますが、小町さんからみてのご感想や思う事、またご自身で取り組まれている事や感じている事などございますか？

小町さん) いつも、驚かされるのは、K2グループの皆様の行動力です。「思い」を「行動」に移すことは、ここ数年、私たちのテーマになっておりますが、K2グループでは、その隔たりを感じさせない早さを感じます。そして、それを「思いつき」にせず、継続できる強さがあるのも凄いところだと思います。石巻支援は、その結晶なのではないでしょうか。とても真似できるものではないと学ばせて頂いております。これからも、この早さと長さを追求していきたくて欲しいと思っています。

岩本) もうすぐ30周年を迎えるK2に期待する事や思う事などメッセージをいただけますと幸いです。

小町さん) 30周年、おめでとうございます。実は、約1年かけて、K2グループの就業規則の整備にかかわらせていただきました。私たちは、就業規則を得意分野としておりますが、苦勞した会社様の一つです。K2グループのミッションを壊さぬように、法にも合わせて文字化するという集中した作業でした。規定という画一的な形にするのは、無理ではないかと思うほどでしたが、回を重ねるごとに様々なことが整理されてきたのを感じています。ある社員の方が、就業規則を納品したときに、就業規則に頼りしなから喜んでくれた光景は、今でも忘れられません。30年積み上げてきたものが計り知れないことだということは、就業規則の作成で実感しました。これからも、K2グループでなければできない支援を続けていきたくて欲しいと期待しております。楽しみにしてます。

岩本) ありがとうございます！これからも私達の活動を支えてください！よろしくお祈りします！



礎の社員の皆さん
K2のOBも
頑張っています！

うんめえもん市応援団交流会質問コーナー

うんめえもん市
応援団

8月30日(木)に、うんめえもん応援団交流会をお好み焼ころんぶす石川町店にて行い、沢山の応援団の皆さんが参加して下さいました。その時にうんめえもん市への下記の質問に答えました。

うんめえもん市の食べたい物を教えてください。

- ・おさかなつみれの真空パック
- ・豆がし、肉
- ・はまもつ
- ・富山料理(バイ貝、ホタルイカの黒作り)
- ・和風わかめスープ
- ・牛タンペパロニ
- ・チャーハン
- ・カキの玉子焼き
- ・チャブチェ
- ・ビーフジャーキー
- ・カキ丼
- ・ぶくぶく玉子
- ・餃子
- ・くじらコロッケ
- ・カキを一杯食べたい
- ・牛タンペパロニ
- ・胡麻かりんとう
- ・フルーツかき氷
- ・生牡蠣
- ・金華鯖の押し寿司
- ・やわらかたこ煮
- ・アフリカ食材のT-CAD 弁当
- ・のり弁当
- ・ゴーヤチャンプルー

どうなる!? 2025年のK2

- ・仕事いっぱい追われてる
- ・パリ・ロンドン・NY 支部オープン
- ・横浜で知らない人はいない存在になる
- ・ひきこもり老人と若者が一緒に活動している
- ・横浜在住外国人との密な交流
- ・多くの人が集まるコミュニティ
- ・青少年育成のテーマパーク開設
- ・商店街とのコラボ(食品ロス対策など)
- ・3世代で運営されているビジネスモデル
- ・畑で育てた野菜でゴールドプレスジュースを宅配して大忙し
- ・うんめえもん市場がインバウンドの目玉になる
- ・全国ネットで特番
- ・呑み屋がもっと増える
- ・任天堂とコラボ
- ・K2 奄美ができる
- ・若者は世界へ!
- ・働く人の笑顔がたくさん
- ・高齢者施設運営



K2 石巻 JOB CAMP 報告

9月のジョブキャンプ石巻では、被災地見学、梨木畑プロジェクト、漁業ボランティア、避難所体験等のプログラムを行いました。中でも、9月5日に行われた漁業ボランティア体験では、横浜から参加したメンバーも貴重な体験を得ることができました。ボランティア先の漁師の阿部さん宅のある狐崎浜は、牡鹿半島に位置し、東日本大震災による津波で多大な被害があったところです。この日は9月も初旬のこととあってまだ暑く、丸1日針金にホタテの殻を通し続けて、皆、汗を流しながら励みました。休憩時には阿部さんからの差し入れをいただき、地元の方々のやさしさに触れることもでき、終了後にはメンバーひとりひとりの顔に満足感と達成感が見えました。



ホタテの殻通し中!!!



K2石巻スタッフ 恩田直実

おっかあ圭子の石巻直伝レシピ

【鮭の中骨水煮缶栄養たっぷりサラダ】

- 【材料】
 鮭の中骨水煮缶: 1缶
 サニーレタス: 5枚
 新玉葱: 2分の1(約100g)
 生姜: 1かけ
 コーン: お好み
 【ドレッシング】
 酢: 35~40cc
 麺つゆ: 35~40cc
 ごま油: 10cc(缶詰の汁)

○作り方

- 1) サニーレタスを食べやすい大きさにちぎり、新玉ねぎを薄くスライス。生姜は千切りにする。
- 2) 缶詰を開け、汁へ別容器へ(後で使用) 鮭の中骨をほぐし、生姜を加える。
- 3) 器にサニーレタスをしき、スライスした新玉ねぎと2)を盛り付ける。
- 4) ドレッシングの材料+缶詰の汁を混ぜて、軽くラップをしてレンジで1分ほど加熱。
- 5) 粗熱がとれたら、3)にかけて完成。

鮭の中骨水煮缶 栄養たっぷりサラダ



11月うんめえもん市 開催スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
				1 磯子区	2	3
4	5 鶴見区(物)	6	7 旭区	8	9 神奈川区(物)	10 マルシェ
11	12	13 南区	14	15 戸塚区	16	17
18	19 市役所	20	21 瀬谷区	22	23	24 マルシェ
25	26	27 都筑区	28	29 中区	30 西区(物)	31

各市役所・区役所の
うんめえもん市開催
スケジュールです。

※磯子区・南区・都筑区は
~16:00まで。
旭区は~15:00まで。

※予定は変更される事があります。
詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

~K2石巻だより~



横浜からパン屋のおやじの
コッペが届き、石巻メンバー
みんなで美味しくいただき
ましたー!